

## 吸気息止め乳房放射線治療における

### Intra fractional motion error に関する研究

#### 1. 研究の対象

2021年7月1日から9月30日に当院で乳房放射線治療をうける方

#### 2. 研究目的・方法

本研究では、放射線治療中に得られるX線画像から放射線照射中の胸部動態の解析を行い、吸気息止め時の乳房の位置不確かさを明確にし、吸気息止めによる乳房放射線治療の安全性を向上させることが目的である。

1. 自由呼吸時および吸気息止め時の2つの治療計画用CTを撮影する。
2. 撮影された治療計画CTをもとに治療計画装置で治療Planを作成する。
3. 放射線治療実施中にElectric Portal Imaging Device (EPID)を用いてX線シネ画像を取得する。
4. 取得されたX線シネ画像を用いて、放射線治療中の胸壁、肺野の動態を解析する。
5. 吸気息止め時の胸壁の動きを解析し、吸気息止め時間を最適化する。
6. Abchesの波形とX線シネ画像の相関性を確認する。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：CT画像上に線量が表示された線量分布図  
放射線治療中に取得するX線画像

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院

〒507-8522 岐阜県多治見市前畑町5丁目161番地

Tel：0572-22-5311（内線：3906）

研究責任者：地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院

中央放射線部 佐賀将人